

# 「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		行政改革推進業務費 [事務改善提案事務]						
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	事業番号	5
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	企画課			課 行政改革推進担当		係	課長名	木村 西
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 2	
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現						総合計画書 (ページ)	122	
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	①職員 ②課			①職員数 ②課(局・園・館)の数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	改善意識を持ち、事務改善につなげられている。			①提案した職員(グループ含む)数 ②提案した課の数 ③採用(一部採用含む)件数				
指標の推移	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	事務改善提案の実施			提案件数				
2			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標
	対象指標	①の数値	①人 ②課	476 42	471 41	473 41		
	成果指標	②の数値	①人 ②課 ③件	7 9 4	8 8 4	6 2 5		
	目 標	②の目標値	①人 ②課 ③件	1 9 2	7 9 4	8 8 4		
		目標値設定の考え方 前年度実績以上を目標とする。(0の場合は1)						
活動指標	③の数値	件	16	16	8			
3	事業費(実績)		円	120,087	124,861	183,972	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	120,087	124,861	183,972		
		特定財源(国・都・他)	円					
		(うち受益者負担)	円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.2	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	824,400	1,662,000	838,000			
職員人件費(再任用)	円							
事業費+人件費	円	944,487	1,786,861	1,021,972				
4	(1) 開始年度	56 年度						
	(2) 環境の変化	・昭和56年9月に東大和市事務改善提案制度規程を制定。個人やグループ提案を募った。平成11年9月に更なる事務改善の推進を目的として東大和市1課1事務改善運動実施要項を制定し、期間を設定して課単位での提案を募った。 ・平成30年4月に2つを統合し、規程を一部改正したことにより提案要件が明確化され、個人、グループ、課提案が随時できるようになった。						

事業名称	行政改革推進業務費 [ 事務改善提案事務 ]			
担当部署・課長名	企画課	課	行政改革推進担当	係 課長名 木村 西

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	令和2年第4回市議会定例会において、事務改善提案制度の現状や採用件数、今後の課題などについて質問があった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ  <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：                      ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（                      ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案精度の向上</li> <li>・提案型手法の見直し</li> </ul>			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。			
	新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言中の職員の交代勤務などがあったことから、例年6月に実施している期間を定めて実施する提案は実施せず随時提案のみを受付けた。			
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 提案件数を増やす取組</li> <li>② 提案型手法の見直しの検討</li> </ul>			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある    事業名（                      ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ① 改善テーマを決めた提案の募集、随時提案できることの周知。 ② 提案型の手法を見直し、各課が改善した事務の内容を募集し、全庁に紹介するような方法等について検討する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
9	① グループウェア掲示板の活用（採用提案を掲示板に掲載する際にあわせて随時提案できることを周知する。）			
	② 規程の改正			